

## 福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童・生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和3年5月27日

学校名 福井市本郷小学校

校長氏名 松山 幸市

### 1 今年度の目標（学校の約束）

- ① 本郷地区の環境について学習します。
- ② 学校で節電・節水に努めます。
- ③ 地域と連携し、清掃活動やリサイクルにつとめます。

### 2 取組内容

- ① 環境学習
  - ・本郷地区の自然環境について学習します。
- ② 節電・節水の取組
  - ・環境委員会で、節電・節水を呼びかけます。
- ③ 地域と連携して分別回収・清掃活動
  - ・アルミ缶や古紙の回収、清掃活動をPTAや地域と連携して実施します。
  - ・地区の花壇の苗植え、水やり活動を通して、地域を美しくします。
  - ・各教室に雑紙回収ボックスを設置し、古紙回収やごみの分別を徹底します。

### ★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載して下さい。）

- ③の資源回収では、保護者・児童・教職員・地域住民など様々な人といっしょに行うことで、ものごとに主体的に参加しようとする態度や、互いに協力する力を身につける。（コミュニケーション・協力）

## 福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名 <b>本郷小学校</b></p>	
<p><b>1 今年度の目標（学校の約束）</b></p> <p>④ 本郷地区の環境について学習します。</p> <p>⑤ 学校で節電・節水に努めます。</p> <p>⑥ 地域と連携し、清掃活動やリサイクルにつとめます。</p>	
<p><b>2 取組内容</b></p> <p><b>① 環境学習（1～4年生）</b></p> <p>自然史博物館の学芸員を講師に招いて、本郷地区の生き物についての学習を行いました。1・2年生は、地区の田んぼに行って、田んぼに生息する水生生物の観察をしました。カエルやヤゴ、カワニナ、ドジョウなどの生物を捕まえたり、触ってみたりして、たくさんの生き物がいることを実感していました。</p> <p>3・4年生は、昆虫についての講義を受けた後、さわらび山に登って、虫探しを行いました。普段は見逃してしまいそうな小さな蝶や、枯れ木の下に隠れている虫、変わった生態を持つ虫などについて、学芸員に話を聞かせてもらいながら楽しんで虫を探し、身近な自然とふれ合っていました。</p>	    
<p><b>・スピーチ活動で（4～6年）</b></p> <p>本校は、スピーチ活動に力を入れています。特に高学年（4～6年生）は、自分で気になる新聞記事を選び、その内容と自分の意見を発表しています。子供たちが選んできた新聞記事には、環境問題に関係する記事も多く、今年は、SDGs、リサイクル活動、火山の軽石の問題、異常気象、フードロスなどが取り上げられました。子供たちは記事を読んで、自分なりの意見をもって発表し、自分たちができることは何かを考えています。さまざまな問題を</p>	

聞いたり、分からない事を質問したりする中で、環境問題に関心をもつ児童が増えてきました。今後も、このような取り組みを続け、地球環境に対して興味を持たせていきたいです。

### ③ 地域と連携した環境整備活動

- ・古紙の回収を PTA や地域と連携して実施しました。
- ・公民館の花壇を 1・2 年生がひまわり、3・4 年生がベゴニアを植えて、整備しました。集団下校で帰る班が、交代で水やりをし、夏にはきれいな花が咲きました。地区がきれいな花で美くなりました。



古紙回収



1・2年 ひまわり植え



3・4年ベゴニア植え

★E S Dポイント（取組内容の内、1項目についてE S Dの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

③の資源回収、花の苗植えでは、保護者・児童・教職員・地域住民の方など様々な人といっしょに行うことで、互いに協力する力を身に付けることができました。（コミュニケーション・協力）

#### 【具体的効果】

- ① 専門家の方に身近だけど意外と知らない生き物のことを教えていただき、地域の自然について考えるきっかけとなりました。本郷地区の自然の豊かさを再認識し、環境を大切にしていこうとする意識が芽生えてきました。
- ② 児童が積極的に環境問題に関心をもち、話題にする事で、学校全体で環境問題に対する意識が高まってきました。
- ③ 資源回収などのリサイクル活動は、ほとんどの家庭が協力しています。公民館の花壇を整備することで、地域をきれいにしようという意識も高まっています。

3  
見直し

#### 【改善点】

- ・今後も、環境学習を取り入れ、地域の環境に関する意識を高めていきたいです。
- ・さらにSDGsの項目と関連付けて、自分たちにできることを考えて実践していきたいです。
- ・節電、節水、省エネ活動がマンネリ化し、児童もあまり関心がない様子が見られます。手洗いの時の水の使い方などを意識付けしていきたいです。また、各家庭でも実践できるように手立てを考えていきたいです。
- ・今年度は、コロナの影響もあり、資源回収に児童を参加させることができませんでした。来年度は、ぜひ児童の参加ができるようにしたいです。資源回収を今後も継続することで、家庭でも正しくごみを分別し、資源を大切にする心を育てていきたいです。